生活支援コーディネーター発行

地域の支え合い通信

鉄西・幌北・北・新琴似 地区版





第16号

北地区

シニア向けウォークラリーを実施します。

コロナによる自粛生活は、高齢者にとって深刻な影響を及ぼしつつあります。

外出機会が減ってしまうことでフレイル(虚弱)の状態に陥ってしまったり、他者とのコミュニケーション機会が減ってしまうことで認知機能が低下してしまう等、健康状態全般での悪影響が懸念されている状況です。

そこで、地元の商店街を巡ってスタンプを集めるシニア向けのウォークラリーを生活支援コーディネーターと介護予防センター新道南、北24条商店街振興組合が共催で実施することとなりました。北24条商店街近隣のご町内に居住する方に限られてはしまいますが、ご自分のペースで参加することが可能ですので、ご興味のある方はぜひご参加いただければと思います。

参加にはスタンプを集める台紙が必要になります。詳細は、介護予防センター新道南 (本O11-707-4129)までお問い合わせください。



北24条商店街 を歩いて巡って、介護予防!! お店のスタンプを集めながら地元の魅力を再発見しませんか?



※概ね 65 歳以上の方が ご参加いただけます。

問い合わせ先

※ご不明な点は、こちらまで。

2021年10月12日(火) ~ 10月25日(月)

生活支援コーディネーターが目指すのは「社会的孤立を生まない、多様なつながりのある地域づくり」です。コロナ禍だからこそ、地域の中でつながりを絶やさないための取り組みの必要性が高まっています。今回、商店街という身近な地域にある資源が主体となって、社会参加の機会が減ってしまった高齢者のために、上記の新たな取り組みが実施されることになりました。地域の中に備わっている素晴らしい長所を発見し、引き出し、より豊かな地域づくりの一翼を担っていただくために、今後も広く働きかけを行っていきます。

新琴似地区

新琴似地区福まち事務室協力員・福まち役員意見交換会の中で、生活支援講話を実施しました。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の期間、開設を見送っていた新琴似地区の福まち事務室が、令和3年7月21日 (水)に再開するにあたって、7月14日(水)に行われました、新琴似地区福まち事務室協力員・福まち役員意見交換会に出席いたしました。

昨年度1年間、ボランティア協力員として 事務室当番を務めてきた皆さまから、1年間 を振り返っての感想、今後の事務室運営の在 り方等が語られ、「今年度も地域活動に協力 できるように頑張っていきたい」と、気持ち を新たに今後の抱負を語る方もいらっしゃい ました。



新琴似地区福まちでは、事務室の電話を利用した見守り対象者への電話掛けに取り組むことを検討されています。電話掛けの実施意義や効果を理解するために生活支援コーディネーターから話をしてもらいたい、と事前に福まち事務局長からご依頼があり、『会えなくてもつながる方法』と題して生活支援講話を実施いたしました。これまでのような見守り活動等の福祉活動を実施、継続していくことが困難なコロナ禍であっても、他自治体において工夫して取り組まれている事例を紹介し、出席されている皆さまからご意見をいただきました。

「電話で知り得た個人情報をどこまで守らなければいけないのか、しっかりと したルールと協力員の共通認識がなければいけない。」

「事前にマニュアルがないと、いきなり電話をかけることは不安。」

「実施までには段階を踏んで進めていくべき。基盤をしっかりと整備した上で、やっていこう。」等、電話掛け実施を見据えて、前向きなご意見が交わされていました。

外出を控え、ご自宅で過ごされる時間が長くなった高齢者にとって、電話掛

けは地域住民と接する機会、話を する機会の創出につながります。 実施に向けて、生活支援コーディ ネーターも支援していきたいと思 います。

札幌市北区社会福祉協議会 札幌市北区北24条西6丁目 北区役所 | 階

TEL: (011) 757-2482 FAX: (011) 737-7270

FAX: (011) 737-72



えちご 生活支援コーディネーター 越後